

生物多様性あつぎ戦略推進事業

第20回 さがみ自然フォーラム

— 豊かな自然を、まもり育てよう —

主催/厚木市・NPO法人神奈川県自然保護協会

入場無料

会場/アミューあつぎ5F あつぎアートギャラリー

令和3年
(2021年)

2月11日(木)～15日(月)

【開場時間】 10:00～18:00 ※2月15日は17:00まで



企画展示

「20年の足跡とこれから」～さがみ自然フォーラムの歴史を振り返る～

パネル展示

- ・幼稚園の自然体験活動・小中学校の環境活動・高校生、大学生の活動、調査研究
- ・県内自然保護団体の活動・自治体や企業の生物多様性保全活動など 約50団体の展示を予定

【昨年度展示団体】

あいかわ自然ネットワーク、あつぎ環境市民の会、サークル愛川自然観察会、厚木植物会、あつぎこどもの森クラブ、あつぎこどもの森クラブ「水辺の生きもの調査隊」、あしがら冬みず田んぼの会、荻野の美田を守る会(NPO法人ゆめのシステムプロジェクト)、荻野三ツ沢の里山を守る会、七沢里山づくりの会、飯山農楽校、荻野自然観察会、公益財団法人かながわ海岸美化財団、かながわフィールドスタッフクラブ、神奈川ウォーター・ネットワーク、神奈川トンボ調査・保全ネットワーク、公益財団法人かながわトラストみどり財団、公益財団法人神奈川県公園協会、かながわ野生動物サポートネットワーク、神奈川野生動物救護連絡会(救護連)、酒匂川水系のメダカと生育地を守る会、湘南生物多様性研究会、丹沢ブナ党、NPO法人自然塾丹沢ドン会、丹沢大山自然再生委員会、藤沢クマゼミ調査研究会、藤沢自然と親しむ会、NPO法人ホテルのふるさと瀬上沢基金、NPO法人野生動物救護の会、野中俊吾、一般社団法人日本オオカミ協会 神奈川支部、御蔵島のオオミズナギドリを守りたい有志の会、学校法人平岡学園 平岡幼稚園、学校法人内田学園 七沢希望の丘初等学校、厚木市立相川小学校、厚木市立荻野小学校、光明学園相模原高等学校 理科研究部、立花学園高等学校 生物部、神奈川大学 理学部 生物科学科・キャンパス調査グループ、神奈川大学 理学部 化学科、東海大学 教養学部 人間環境学科 北野研究室、東京農業大学 農学部 生物資源開発学科 野生動物学研究室 松林ゼミ、日本大学 生物資源科学部 くらしの生物学科 住まいと環境研究室、明治大学 農学部 応用植物生態学研究室、横浜国立大学 地域実践教育研究センター、横浜ゴム(株) 平塚製造所、神奈川県 水産技術センター内水面試験場、神奈川県 環境農政局緑政部 自然環境保全課、神奈川県 環境農政局緑政部 水源環境保全課、厚木子ども科学賞、厚木市、NPO法人神奈川県自然保護協会 生物多様性保全委員会、茅ヶ崎野外自然史博物館、Catch & Clean および森と川と海を繋ぐ相模川サクラマ復活PJ

●実施主体/さがみ自然フォーラム運営委員会 ●後援予定/神奈川県 神奈川県教育委員会
厚木市教育委員会 国連生物多様性の10年日本委員会 (公財) 日本自然保護協会
(公財) かながわトラストみどり財団 丹沢大山自然再生委員会 桂川・相模川流域協議会

■問合せ
厚木市環境政策課
TEL046-225-2749

さがみ自然フォーラムのめざすもの

さがみ自然フォーラムは今年で20回目を迎えます。この間、野生動植物の保全とその機能に目を向けた生物多様性の向上を願う仲間達の交流と発表の場として、団体交流会、講演会、シンポジウム、展示会などを行って来ました。

神奈川の自然の今を知り、将来に向かってどのように守り育てていくか考える場
活動団体や教育機関等は展示を通してお互いの取り組みから学べ、一般の参加者は、これを機会として日頃の生活などに新たな視点が持てるようになることと思います(20回目を迎える今回はコロナ禍のもと展示部門のみとします)。

展示内容例

活動団体、企業、公共団体、個人：日頃の活動の紹介や訴えたいこと。
幼稚園、保育園、小学校：行っている自然環境に親しむ活動、学習などの紹介。
中学校、高等学校：生徒が自然に対して取り組む活動。
大学、研究機関：学生の卒研を含む一般の人たちに紹介したい自然環境、動植物に関する研究内容。

展示の内容を冊子に

冊子にまとめることにより、展示が一過性のものでない記録となります。
これを積み重ねることにより、神奈川の自然保護の歴史が記録として残ることになります。

多くの団体の参加をお待ちします。

さがみ自然フォーラム展示応募と展示物作製について

展示の応募締め切りは12月10日(木)とします。

応募の際、レジュメ冊子用の原稿も同時にお出し頂きます。展示申込用紙及び原稿規格は下記URLでご確認ください。

<http://www7b.biglobe.ne.jp/ncs-kana/>

展示物の大きさは、1単位 A0版たて(模造紙大)とし、最大4単位までとしますが、事情により調整をお願いすることもあります。

展示パネルの前に長机を置き、立体物の展示をすることもできます。

また、チラシ、パンフレットなどの配布物を置くことも可能です。